

令和6年度 シラバス

3年Ⅱ型

教科	国語	科目	論理国語	学年・類型	3年Ⅱ型	種別	必修
単位数	2	教科書	探求 論理国語 (桐原書店)				
副教材	新訂 国語図説 (啓隆社)						
科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付けることを目標とする。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、自身の生活に生かすことができる。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わり、自身の言語感覚を磨き、実生活に生かしている。
できる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活で用いようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かそうとしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わり、自身の言語感覚を磨こうとしている。
わかる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、創造力	思考力、表現力	進路実現力、課題解決力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、リフレクションシート、単元別テスト、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 オブジェとイマージュ 市民社会化する家族 実用的な文章5・実用的な文章6
【2学期】 霧の風景 ファンタジー・ワールドの誕生 日本文化私観 実用的な文章7・実用的な文章8
【3学期】 真理の探求と民主主義

評価について
単元別テストだけではなく、単元ごとの小テストや授業の取り組みなども評価の対象にします。また、単元別テストでは知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
1 国語が得意・不得意に関係なく、少しでも自分の言語感覚を磨くことを意識して取り組んでみてください。 2 筆者の主張を読み解くために、文章の論理構成を意識して文章を読むようにしてください。

教科	国語	科目	文学国語	学年・類型	3年Ⅱ型文系	種別	必修
単位数	2	教科書	探求 文学国語（桐原書店）				
副教材	新訂 国語図説（啓隆社）						
科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に生かしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わるために、具体的な行動を起こしている。
できる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に生かそうとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かそうとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わるために、何か行動を起こそうとしている。
わかる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、創造力	思考力、表現力	進路実現力、創造力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、リフレクションシート、単元別テスト、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 愛のサーカス 詩人のふるさと 檸檬
【2学期】 畜犬談 変身 短歌・俳句
【3学期】 舞姫

評価について
単元別テストだけではなく、単元ごとの小テストや授業の取り組みなども評価の対象にします。また、定期考査では知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
1 国語が得意・不得意に関係なく、少しでも自分の言語感覚を磨くことを意識して取り組んでみてください。
2 筆者の主張を読み解くために、文章の論理構成を意識して文章を読むようにしてください。

教科	国語	科目	古典探究	学年・類型	3年Ⅱ型	種別	必修
単位数	2	教科書	高等学校精選 古典探究（第一学習社）				
副教材	体系古典文法（数研出版）、必携新明説漢文（尚文出版）、新標準古文単語（文英堂）						
科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に活用できている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、自身の生活に生かしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、他者に詳しく教えることができる。
できる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、活用しようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、自身の生活に生かそうとしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、他者に伝えようとしている。
わかる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、創造力	思考力、表現力	進路実現力、創造力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、リフレクションシート、単元別テスト、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 枕草子「雪のいと高う降りたるを」 源氏物語「夕顔の死」 逸話「不死之道」
【2学期】 大鏡「三舟の才」「菅原道真の左遷」 讃岐典侍日記「堀河天皇との別れ」 「医薬談笑」「荊軻」
【3学期】 とりかへばや物語「父大納言の苦悩」

評価について
単元別テストだけではなく、単元ごとの小テストや授業の取り組みなども評価の対象にします。また、定期考査では知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
1 古典の得意・不得意に関わらず、自身のがんばりによって成果は変わってくると思います。 2 覚えるべき部分と自由な読み取りができる部分があります。自分自身の読みを深めながら、他者の読解も理解できるようにしてください。

教科	国語	科目	国語探究B	学年・類型	3年Ⅱ型文系	種別	必修
単位数	2	主たる教材	高校生のための愛媛の文学（森と出版）				
副教材	なし						
科目の目標	愛媛県にゆかりのある物語や作家の小説を読むことで、ふるさと愛媛に対する郷愁の思いを深めさせる。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	言語の特徴や決まり、役割などについての理解を深め、身に付けた知識を実生活の中で生かしている。	作品や文章の成立した背景、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を行い、ふるさと愛媛への郷愁の思いを深められている。	言葉で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図り、自身の生活に生かしている。
できる	言語の特徴や決まり、役割などについての理解を深め、身に付けた知識を活用しようとしている。	作品や文章の成立した背景、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を行えている。	言葉で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図り、自身の生活に生かそうとしている。
わかる	言語の特徴や決まり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	作品や文章の成立した背景、他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を行おうとしている。	言葉で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、創造力	思考力、表現力、課題解決力	進路実現力、企画・運営力
評価方法	単元別テスト、小テスト、リフレクションシート、授業時の活動	単元別テスト、小テスト、リフレクションシート、授業時の活動	単元別テスト、小テスト、リフレクションシート、授業時の活動

学習計画
【1学期】 「伊予」と「愛媛」 「越智郡」 熱田津の歌 がんばっていきまっしょい
【2学期】 伊予の国での源平合戦 雨乞いの唄 作法と無作法 世界の中心で、愛をさけぶ 包帯クラブ
【3学期】 さびしさは 「自分の木」の下で

評価について
単元別テストや小テストだけでなく、授業内での活動を中心として評価を行います。また、積極的に読む姿勢を評価します。
学習のアドバイス
1 愛媛県にゆかりのある作品を読み、見聞を広げましょう。 2 他地域での伝承を踏まえ、自身の住む地域について考えてみましょう。

教科	地理歴史	科目	地理探究	学年・類型	3年Ⅱ型理系	種別	必修
単位数	3	教科書	新詳地理探究（帝国書院）				
副教材	新詳地理 COMPLETE 2024（帝国書院）						
科目の目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から得られた地理に関する様々な情報を、適切かつ効果的にまとめる技能を身に付けている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察している。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとしている。
できる	地図や地理情報システムなどを用いて、地理に関わる諸事象を適切かつ効果的に収集することができる。	地理に関わる諸事象について、多様な統計資料から、必要な情報を取捨選択し、それを基に自分の言葉で多面的・多角的に表現することができる。	日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深めることができる
わかる	世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解している。	地理に関わる諸事象について、現代的な諸課題をふまえたうえで考察し、表現している。	課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、各種考査	学習活動、課題提出、各種考査	課題提出、パフォーマンス評価

学習計画
【1学期】 第1部 現代世界の系統地理的考察 第1章 自然環境と人間 第2章 資源と産業 第3章 交通・通信と観光、貿易 第4章 人口、村落、都市
【2学期】 第2部 現代世界の地誌的考察 第1章 現代世界の地域区分 第2章 現代世界の諸地域
【3学期】 第3部 現代世界におけるこれからの日本の国土像 第1章 持続可能な国土像の探究

評価について
期末考査や、単元テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 現代社会の諸課題について、興味を持って考えましょう。分からないことは、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 3 テレビや新聞、インターネットを活用し、現実社会で起こっている事象と関連付けて考察しましょう。

教科	地理歴史	科目	日本史探究	学年・類型	3年Ⅱ型文系	種別	必修
単位数	4	教科書	高校日本史（山川出版社）				
副教材	詳説日本史図録第10版（山川出版社）						
科目の目標	歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	歴史に見られる課題を把握し、解決を視野に入れて構想する力や、効果的に説明したり、議論したりしている。	日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。
できる	収集した情報を歴史的な見方・考え方を働かせて読み取り、読み取った情報を課題の解決に向けてまとめることができる。	歴史に関わる事象を様々な側面、角度から捉え、歴史に見られる課題を把握し、自分の意見や考えをまとめ、課題解決の在り方を問うことができる。	歴史に関わる諸事象について、自らが関心をもって歴史学習に取り組むことができる。
わかる	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に理解している。	諸資料から我が国の歴史に関する情報を整理し、多面的・多角的に結び付けて考察している。	同時代の歴史事象において、課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、期末考査	学習活動、単元テスト、期末考査	課題提出、パフォーマンス評価

学習計画
【1学期】 第Ⅰ部 原始・古代 第1章 日本文化のあけぼの 第2章 古墳とヤマト政権 第3章 律令国家の形成 第4章 貴族政治の展開 第Ⅱ部 中世 第5章 院政と武士の進出 第6章 武家政権の成立 第7章 武家社会の成長
【2学期】 第Ⅲ部 近世 第8章 近世の幕開け 第9章 幕藩体制の成立と展開 第10章 幕藩体制の動揺 第Ⅳ部 近代・現代 第11章 近世から近代へ 第12章 近代国家の成立
【3学期】 第Ⅳ部 近代・現代 第13章 近代国家の展開と国際関係 第14章 日本の産業と生活 第15章 恐慌と第二次世界大戦 第16章 現代の世界と日本

評価について
期末考査や、単元テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。単に暗記するだけではなく、同時代史的な見方を身に付けるようにしましょう。
学習のアドバイス
1 現代社会の諸課題について、興味を持って考えましょう。分からないことは、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 3 テレビや新聞、インターネットを活用し、現実社会で起こっている事象と関連付けて考察しましょう。

教科	公民	科目	発展公共	学年・類型	3年Ⅱ型文系	種別	必修
単位数	2	主たる教材	最新公共資料集（第一学習社）				
副教材	なし						
科目の目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	学んだ内容や課題を解決するための知識を十分に理解するとともに、諸資料を収集し、必要となる情報を適切かつ効果的に活用することができる。	課題の解決に向けて、事実を基に協働して考察・構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを十分に表現することができる。	よりよい社会の実現を視野に、国家および社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
できる	学んだ内容や課題を解決するための知識を十分に理解し、必要な諸資料を活用することができる。	課題の解決に向けて、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、多面的・多角的に考察し、議論できる。	よりよい社会とは何かについて考察し、適切な概念や原理に基づいて判断しようとしている。
わかる	学んだ内容や課題を解決するための知識を理解している。	課題の解決に向けて、これまでの学習を関連させ、多面的・多角的に考察し、表現している。	授業に積極的に参加し、課題にも意欲的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト	学習活動、課題の取り組み、単元テスト	課題提出、パフォーマンス評価

学習計画
【1学期】 第1章 「おとな」になる 第2章 生命倫理 第3章 法的な主体と私たち 第4章 政治と私たち
【2学期】 第5章 新聞コンクール 第6章 国家と国際社会 第7章 経済と私たち 第8章 経済と環境
【3学期】 第9章 これからのわたしたち 第10章 社会人として

評価について
授業内のディスカッションや小テスト、レポートなどを基に総合的に評価します。ディスカッションでは、テーマについてどれだけ考え、他者の意見も踏まえて議論できているかを評価します。1年次に習ったことを再度復習するとともに、既習事項の内容をさらに深めていきましょう。
学習のアドバイス
1 現代社会の諸課題について、興味を持って考えましょう。分からないことは、質問するなどして、積極的に活動に取り組みましょう。 2 ディスカッションが中心になってきます。しっかりとその時間ごとのテーマについて自ら考え、様々な立場をふまえたうえで、他者と深い議論を行いましょ。う。 3 多くのメディア媒体を活用し、現実社会で起こっている事象と関連付けて考察しましょう。 4 提出物等の期限をしっかりと守りましょう。

教科	数学	科目	数学Ⅲ	学年・類型	3年Ⅱ型理系	種別	必修
単位数	4	教科書	新編 数学Ⅲ (数研出版)				
副教材	教科書傍用 3 T R I A L 数学Ⅲ+C (数研出版)						
科目の目標	極限、微分法、積分法について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、それらを活用して事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりできる。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、極限、微分法及び積分法における数学的な見方や考え方を身に付けている。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしている。粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
できる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、活用することができる。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることができる。	授業に積極的に参加し、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
わかる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解している。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりしている。	授業に積極的に参加している。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況 (パフォーマンス評価)

学習計画
【1学期】 第1章 関数 第2章 極限 第3章 微分法
【2学期】 第4章 微分法の実用 第5章 積分法とその応用
【3学期】 総合演習

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 数学の得意・不得意は問題ではありません。難しい問題にも、果敢にチャレンジしましょう。分からない問題は、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。

教科	数学	科目	数学C	学年・類型	3年Ⅱ型	種別	必修
単位数	2	教科書	新編 数学C (数研出版)				
副教材	教科書傍用 3 T R I A L 数学Ⅲ+C (数研出版)						
科目の目標	ベクトル、平面上の曲線と複素数平面について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、それらを活用して事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりできる。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察したり、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察したり、それらを数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表現することができる。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしている。粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
できる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、活用することができる。	大きさと向きを持った量に着目し、その図形的な意味を考察したり、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察したりすることができる。	授業に積極的に参加し、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
わかる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解している。	図形的な構造に着目し、演算を図形的に考察することができる。	授業に積極的に参加している。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況 (パフォーマンス評価)

学習計画
【1学期】 第1章 平面上のベクトル 第2章 空間のベクトル ベクトルの図形への応用まで
【2学期】 第2章 空間のベクトル 座標空間における図形および演習 第3章 複素数平面 第4章 式と曲線
【3学期】 総合演習

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 数学の得意・不得意は問題ではありません。難しい問題にも、果敢にチャレンジしましょう。分からない問題は、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。

教科	数学	科目	数学探究	学年・類型	3年Ⅱ型	種別	選択
単位数	2	主たる教材	自作教材				
副教材	3 TRIAL I + A (数研出版)、3 TRIAL II + B (数研出版) など						
科目の目標	基本的な概念や原理・法則などについて系統的な理解を深める。さらに、いろいろな事象を数学的に考察し処理する過程において、探究的な態度を身に付け、創造的な能力を高めることにより、自ら考え自ら行動できる資質を養う。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、それらを活用して事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりできる。	様々な問題に対して、問題ごとの関連を考察したり、類題を見つけたりすることができる。また、類似問題の解法を活用して、初見の問題にも自分の考えをうまく表現することができる。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしている。粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
できる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、活用することができる。	問題の関連を考察したり、類題を見つけ問題を解いたりすることができる。	授業に積極的に参加し、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
わかる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解している。	関連する問題を考察することができる。	授業に積極的に参加している。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況 (パフォーマンス評価)

学習計画
【1学期】 数と式 2次関数 図形と計量 データの分析 など
【2学期】 場合の数と確率 図形の性質 整数の性質 など
【3学期】 発展・総合演習 総復習

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 数学の得意・不得意は問題ではありません。難しい問題にも、果敢にチャレンジしましょう。分からない問題は、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。

教科	理科	科目	物理	学年・類型	3年Ⅱ型理系	種別	必修
単位数	4	教科書	物理（数研出版）				
副教材	セミナー物理基礎＋物理（第一学習社）						
科目の目標	物理的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物理的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを旨とする。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象についての観察、実験などを行うことを通して、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を日常生活や社会に関連させることができる。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。 	自然の事物・現象について、観察、実験などを通して探究し、導き出した考えを的確に表現している。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしている。
できる	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象についての観察、実験などを行うことを通して、物理の基本的な概念や原理・法則を理解している。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。 	自然の事物・現象について、観察、実験などを通して探究し、自分なりの考えを導き出している。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいる。
わかる	<ul style="list-style-type: none"> 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解している。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する記録などができる。 	自然の事物・現象について、観察、実験などを通して探究している。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、学習に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、進路実現力	思考力、表現力、創造力、課題解決力、進路実現力	課題解決力、進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、小テスト、定期考査、課題への取り組み方

学習計画	
【1学期】	
第1編 力と運動	
1章 平面内の運動	2章 剛体
3章 運動量の保存	4章 円運動と万有引力
第2編 熱と気体	
1章 気体のエネルギーと状態変化	
【2学期】	
第3編 波	
1章 波の伝わり方	2章 音の伝わり方
3章 光	
第4編 電気と磁気	
1章 電場	2章 電流
3章 電流と磁場	4章 電磁誘導と電磁波
【3学期】	
第5編 原子	
1章 電子と光	2章 原子と原子核

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。
2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。

教科	理科	科目	化学	学年・類型	3年Ⅱ型理系	種別	必修
単位数	2	教科書	化学（数研出版）				
副教材	セミナー化学基礎＋化学（第一学習社）						
科目の目標	化学的な事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを旨とする。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	<ul style="list-style-type: none"> 化学的な事物・現象についての観察、実験などを行うことを通して、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を日常生活や社会に関連させることができる。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。 	化学に関する事物・現象について、観察、実験などを通して探究し、導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
できる	<ul style="list-style-type: none"> 化学的な事物・現象についての観察、実験などを行うことを通して、化学の基本的な概念や原理・法則を理解している。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。 	化学に関する事物・現象について、観察、実験などを通して探究し、自分なりの考えを導き出している。	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとしている。
わかる	<ul style="list-style-type: none"> 化学的な事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解している。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する記録などができる。 	化学に関する事物・現象について、観察、実験などを通して探究している。	化学的な事物・現象に関心や探究心を持つようとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、進路実現力	思考力、表現力、創造力、課題解決力、進路実現力	課題解決力、進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、小テスト、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 第4編 有機化合物 1章 有機化合物の分類と分析 2章 脂肪族炭化水素 3章 アルコールと関連化合物 4章 芳香族化合物
【2学期】 第5編 高分子化合物 1章 高分子化合物の性質 2章 天然高分子化合物 3章 合成高分子化合物
【3学期】 終章 化学とともに歩む 1部 さまざまな物質と人間生活 2部 化学が築く未来

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。

教科	理科	科目	生物基礎	学年・類型	3年Ⅱ型文系	種別	必修
単位数	2	教科書	高等学校 生物基礎 (第一学習社)				
副教材	セミナー生物基礎 (第一学習社)						
科目の目標	生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	生物や生物現象についての理解を深め、日常生活と結び付け、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしている。
できる	生物や生物現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいる。
わかる	生物や生物現象についての理解を深め、観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、観察、実験などを行い、探究する力を身に付けている。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、学習に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、進路実現力	思考力、表現力、創造力、課題解決力、進路実現力	課題解決力、進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、小テスト、定期考査、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 第1編 生物の特徴 1章 生物の特徴 2章 遺伝子とその働き
【2学期】 第2編 ヒトのからだの調節 3章 ヒトのからだの調節 第3編 生物の多様性と生態系 4章 植生と遷移
【3学期】 5章 生態系とその保全

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。
2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。

教科	理科	科目	理科探究	学年・類型	3年Ⅱ型文系	種別	必修
単位数	1	主たる教材	生物基礎 実験ノート・問題集（愛媛県高等学校教育研究会理科部会生物部門）、化学基礎・化学実験ノート（愛媛県高等学校教育研究会理科部会化学部門）				
副教材	生物基礎実験ノート・問題集、化学基礎・化学実験ノート						
科目の目標	基本的な概念や原理・法則などについて系統的な理解を深める。さらに、いろいろな事象を実験を通して科学的に考察し処理する過程において、探究的な態度を身に付け、創造的な能力を高めることにより、自ら考え自ら行動できる資質を養う。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	自然の事物・現象についての理解を深め、日常生活と結び付け、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしている。
できる	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいる。
わかる	自然の事物・現象についての理解を深め、観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、観察、実験などを行い、探究する力を身に付けている。	知識及び技能の習得や思考力、判断力、表現力などを身につける過程において、学習に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、進路実現力	思考力、表現力、創造力、課題解決力、進路実現力	課題解決力、進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト	授業時の観察、単元テスト、小テスト、課題への取り組み方	授業時の観察、単元テスト、小テスト

学習計画
【1学期】 生物と遺伝子 体内環境の維持 多様性と生態系
【2学期】 物質の構成と化学結合 物質の変化①
【3学期】 物質の変化②

評価について
単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力、判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 2 予習や復習をしたり、授業を受けたりする中で生じた疑問点については、積極的に質問しましょう。

教科	保健体育	科目	体育	学年・類型	3年	種別	必修
単位数	2	教科書	現代高等保健体育（大修館書店）				
副教材	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						
科目の目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性の理解を基に技能を身に付けることができ、運動の計画を立てることができる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、学習したことを基に解決の仕方や気付いたこと等について自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に主体的に取り組むことができ、継続して運動に親しむことができる。
できる	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性の理解を基に技能を身に付けることができる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、学習したことを基に解決の仕方や気付いたこと等について自己や仲間と考えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に主体的に取り組むことができる。
わかる	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性を理解できる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、解決の仕方等について考えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に積極的に取り組むことができる。
弓削高校の7つの力	思考力、課題解決力	思考力、表現力、課題解決力	表現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、実技テスト、リフレクションシート	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート	授業時の観察、リフレクションシート、授業への取り組み方

学習計画
【1学期】 体づくり運動 球技（バレーボール） 体育理論
【2学期】 ダンス 球技（バスケットボール・サッカー） 体育理論
【3学期】 球技（バドミントン） 球技（卓球）

評価について
上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。
学習のアドバイス
1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験しましょう。 2 得意・不得意に関係なく、全力で取り組みましょう。 3 自分だけでなく、他者の安全にも十分注意して学習しましょう。

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅢ	学年・類型	3年Ⅱ型	種別	必修
単位数	4	教科書	BIG DIPPER English Communication Ⅲ (数研出版)				
副教材	DUALSCOPE 総合英語 (数研出版)、ターゲット 1900 (旺文社)						
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的・社会的な話題について、読んだり聞いたりして必要な情報を理解し、話や文章の展開、話し手や書き手の意図を把握したり概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 ・多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく話したり書いたりして伝えることができる。 						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	要点や考え、気持ちをまとめたり伝えたりするために、日常的・社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話や文章の展開、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。また、表現したことに対して教師やクラスメートからのフィードバックを受けて、自ら修正することができる。
できる	日常的・社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を用いて理由や根拠とともに詳しく話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。
わかる	日常的・社会的な話題について、支援をほとんど活用しなくても、概要を理解することができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を用いて話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業や課題への取組、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査、パフォーマンステスト	授業や課題への取組、パフォーマンステスト

学習計画
【1学期】 Section I Lesson 1～14
【2学期】 Section II Lesson 15～20
【3学期】 Section III Lesson 21～24

評価について
定期考査、単元テスト、小テスト、パフォーマンステスト、授業や課題への取組等を総合的に評価します。
学習のアドバイス 1 予習・復習、課題の提出をきちんと行い、自ら学習する習慣を身に付けましょう。 2 英語は使えば使うだけ上達します。授業中のスピーキングやライティング活動、プレゼンテーションに積極的に参加しましょう。

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅲ	学年・類型	3年Ⅱ型	種別	必修
単位数	2	教科書	Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ				
副教材	DUALSCOPE 総合英語 (数研出版)						
科目の目標	論理・表現Ⅰ、Ⅱの学習内容を踏まえ、「話すこと(やりとり)」、「話すこと(発表)」、「書くこと」を中心とした総合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養う。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	<ul style="list-style-type: none"> 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。 	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、利き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。
できる	英語でどのような表現を用いるのかを理解し、コミュニケーションを図る技能を身に付けている。	英語の構造を的確に理解し、自分で考えて、言いたい内容を表現することができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。
わかる	日本語と英語の基本的な違いについて正しく理解しようとしている。	英文の内容を理解し、適切な思考・判断をもってそれに応答することができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業や課題への取組、パフォーマンステスト

学習計画
【1学期】 Lesson 1～7
【2学期】 Lesson 8～15
【3学期】 Lesson 16～20

評価について
定期考査、単元テスト、小テスト、パフォーマンステスト、授業や課題への取組等を総合的に評価します。
学習のアドバイス
予習・復習、課題の提出をきちんと行い、自ら学習する習慣を身に付けましょう。

教科	情報	科目	情報探究	学年・類型	3年Ⅱ型	種別	必修
単位数	1	主たる教材	事例でまなぶプログラミングの基礎 Python 編 (実教出版)				
副教材	なし						
科目の目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	アルゴリズムとプログラミングの知識について理解し、技能を身に付けているとともに、活用することができる。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
できる	アルゴリズムとプログラミングの知識について理解し、技能を身に付けている。	問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切に用いている。	問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を活用し、自ら改善しようとしている。
わかる	アルゴリズムとプログラミングの知識について理解している。	情報と情報技術を適切に用いている。	問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を活用しようとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、進路実現力、課題解決力、企画・運営力	思考力、表現力、進路実現力、課題解決力	進路実現力、創造力、つながる力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、スキルテスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、プレゼンテーションスキル、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況 (パフォーマンス評価)

学習計画
【1学期】 1章 アルゴリズムとプログラミングの基本
【2学期】 2章 プログラミング基本編 3章 プログラミング実践編
【3学期】 演習問題

評価について
定期考査や、単元テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、情報技術を用いて課題を解決しようとする態度や、制作物についても評価します。
学習のアドバイス
1 一人一台端末を用いることが多くなります。データの整理を定期的に行いましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。 3 情報技術を用いて課題を解決する視点を持ちましょう。